

2018年2月15日

対ガイアナ草の根・人間の安全保障無償資金協力プロジェクト署名式（3件合同）

2月15日、ガイアナにて、草の根・人間の安全保障無償資金協力「セントフランシス地域開発団体 職業訓練センター建設計画」、 「イオクラマ国際森林保全開発センター 医療施設建設計画」、 「スペシャルニーズフォーライフ 多目的センター建設計画」の3件の署名式が行われました。

本件を通して、セントフランシス地域開発団には90,797米ドル、イオクラマ国際森林保全開発センターには89,900米ドル、スペシャルニーズフォーライフには89,813米ドル（供与限度額総額270,510米ドル）の供与限度額の草の根無償資金が供与されますが、この資金を利用し、各団体が取り組んでいるガイアナの社会開発上の課題に対して対応することが可能になり、同国の社会基盤や人材の能力開発の向上に貢献することが期待されます。

本式典には、ガイアナ日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本大使館が兼轄）の矢ヶ部義則参事官及びラウエル・ルーカス外務省地球規模経済協力・貿易投資局長、先住民問題省シドニー・アリコック氏、カシー・カン日本名誉領事、日本国大使館篠江みゆき二等書記官並びに他の招待客等の関係者の出席の下、実施されました。

ラウエル・ルーカス氏は、挨拶の中で日本国のガイアナに対する国家開発貢献に感謝の意を述べました。またシドニー・アリコック氏は、本無償資金がガイアナの内陸部の未開発地域の発展に大きく貢献することを挨拶の中で強調しました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でガイアナに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）



(左 - 右)
カシー・カン日本名誉領事， 矢ヶ部義則参事官， 及び先住民問題省シドニー・アリコック氏



矢ヶ部義則参事官及び先住民問題省シドニー・アリコック氏による署名後の握手の様子



(左 - 右)
セントフランシス地域開発団体代表 アレックス・フォスター氏， イオクラマ国際森林保全開発センター代表デイン・ゴビン氏， スペシャルニーズフォーライフ代表マークアダム氏によるスピーチの様子

お問い合わせ 在トリニダード・トバゴ日本国大使館
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp

経済・開発協力班